

令和4年9月12日
都留信用組合

「YAMANASHI × SDG s チーム」の推進に向けた連携・協定にかかる協定書の締結について

都留信用組合は、県内企業の皆さまの持続可能な開発目標（SDG s）の達成に向けた取り組みを支援するため、山梨県と9月8日（木）に「YAMANASHI × SDG s チーム」の推進に向けた連携・協定にかかる協定書を下記のとおり締結し、山梨県、県内金融機関、商工経済団体、損保・保険会社、大学機関で構成する「やまなし SDG s 推進プラットフォーム」へ参加しましたので、お知らせいたします。

当組合は、プラットフォーム参加団体と連携し、SDG s 達成に向けた取り組みの後押し、地域社会の発展に貢献してまいります。

記

1. 目的

山梨県内において持続可能な社会の構築を図る連携体である「YAMANASHI × SDG s チーム」の発展に向けて、山梨県内の SDG s に取り組む企業等の取り組みを支援すること

2. 連携事項

- (1) 県内企業等の SDG s 達成に向けた取り組みを促進し、企業価値向上や競争力強化などを図り、企業等と協働した地域課題の解決を図る体制を築くために創設する登録制度の運用に関すること。
- (2) 地方創生 SDG s に関すること。
- (3) その他県内 SDG s の推進に関すること。

以上



やまなし SDG s 推進プラットフォーム設立式の様子